

津波避難訓練を実施

11月5日(土) 午前9時

危機管理課 内線241・244

津波発生を想定し、自分の身を守ることに重点を置いた、自宅等から安全な高台まで避難する訓練を行います。

避難時は「火の始末」や「戸締り」にも注意してください。訓練終了後は「避難経路の危険箇所の有無」「避難時間」「家族との連絡方法」などについて家族や地域で話し合います。海岸から離れた津波浸水想定のない地区では、「シェイクアウト」や災害に備えた確認が必要です。

※詳しくは広報おおいそ11月号と同時配布の水色のチラシをご覧ください。地区によっては広報おおいそと別配布になります。

一般的な訓練の流れ

午前9時 防災行政無線で緊急地震速報の放送

安全確保行動 シェイクアウトを実施

放送に合わせて各自で「まず低く→頭を守り→動かない」の安全確保行動を実施。

防災行政無線で大津波警報の放送

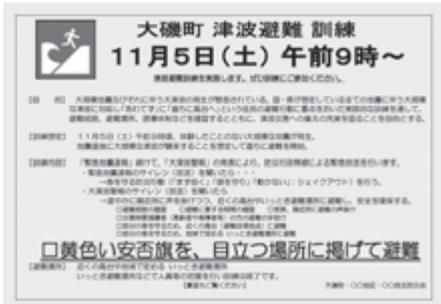
高台などへ素早く避難！

(可能なら隣近所に声かけをして)すぐに近くの高台、地域で定める『いっとき避難場所』へ避難。

※各地域の『いっとき避難場所』は配布チラシの裏面に記載されています。

※津波浸水想定のない地区では地震に備え、放送に合わせてシェイクアウトや避難場所、家族との連絡方法、備蓄品の確認を。

配布チラシ一例



<裏面>

<表面>

※津波浸水想定のない地区には回覧でお知らせします。

防災行政無線の全国一斉試験放送を実施

地震・津波や武力攻撃等の発生時に国からの緊急情報を伝える全国瞬時警報システム(J-ALERT)の動作確認を行うため、国から送信されるデータを使って試験放送を行います。

- ▶と き 11月29日(火) 午前11時頃
- ▶放送内容 「これはテストです、(3回繰返し)こちらは防災大磯です。」

※全国一斉に試験放送が実施されます。(試験放送前に事前放送します。)

※全国一斉に試験放送が実施されます。(試験放送前に事前放送します。)

なお、天候等により試験放送を中止する場合があります。

危機管理課 内線241、244

11月は児童虐待防止推進月間

オレンジリボンキャンペーン

「オレンジリボン運動」とは、子ども虐待防止のシンボルマークとしてオレンジリボンを広めることで、子ども虐待をなくすことを呼びかける市民運動です。キャンペーン期間中は、啓発リボンやチラシの配布、掲示板に啓発ポスターを掲示します。また、啓発グッズ(オリジナルボールペン)を町内在住の年長児へ所属園を通じて配布します。それ以外の町外園等に所属する年長児は子育て支援課と子育て支援総合センターで、11月末まで配布します。

- ◎児童相談所全国共通ダイヤル 189(いちはやく)
- ◎大磯町児童虐待相談ホットライン(70)1065
- ◎子育て支援総合センター (71)3377

